

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 桐・美木多駅前計画	階数	地上3F
建設地	大阪府堺市南区原山台二丁目2番1	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	4,945 人
地域区分	6地域	年間使用時間	6,935 時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年4月 予定	評価の実施日	2018年3月5日
敷地面積	7,123 m ²	作成者	株式会社浅沼組一級建築士事
建築面積	4,579 m ²	確認日	2018年3月7日
延床面積	12,399 m ²	確認者	株式会社浅沼組一級建築士事務所 森 祐二



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 87%
③上記+②以外の 87%
④上記+ 87%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	多数の人が利用する床面・壁面には防汚性の高い建材を採用し維持管理に努めている。又、F☆☆☆☆の建築材料を使用するなど環境に対しても配慮されている	その他 特になし
Q1 室内環境	室内の環境に配慮してF☆☆☆☆の建築材料を使用 非喫煙者が煙に曝されないような対策が十分に取られている	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー	LED照明の採用	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率=87%
Q2 サービス性能	内装仕上げ材には耐用年数の建材を採用 内壁面、床面には防汚性の高い建材を採用し維持管理に配慮している	
LR2 資源・マテリアル	自動水栓、節水型便器など省水化により環境に配慮している リサイクル材、ノンフロン採用	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称) 榎・美木多駅前計画	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市南区原山台二丁 2番1, 2番6	1.2	B+
	主用途/延床面積	物販店 / 12,399.32 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	● ● ● ● ●
省エネ対策	3	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	2	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア					
CO ₂ 削減	評価項目			スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値			3.5	4
省エネ対策	評価項目			スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.2」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	3	
		住居・宿泊部分	0.0		
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値				4.0
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値				3.0
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値				4.0
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値				3.0
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値				3.4
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目			スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値			2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値			3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値			2.0	
安全快適な暮らし	評価項目			スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値			3.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値			3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値			3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値			3.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	